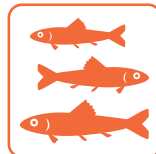


「活気」があふれるまちへ

農林水産



商工観光



コミュニティ
・市民自治



情報・交流



農林水産

基本方針

現況

食と農への消費者の関心が高まる一方で、農業者の高齢化等により、農村活力の低下と本市農業の担い手不足がますます深刻化してきています。

課題

業として成り立つ農業経営の確立と活力ある農業人材の確保、また、食育と連携した地産地消の仕組みづくりが求められます。

農業の振興

持続的・安定的な農業経営の確立を図るとともに、市民生活にうるおいをもたらす「農」のあるまちづくりを進めていきます。

現況

琵琶湖の水質汚濁や湖岸堤整備、侵略的外来魚の定着等を要因に漁獲量は年々減少し、水産業者も高齢化や後継者不足が著しく進んでいます。

課題

漁場環境の保全・確保と栽培漁業への転換、また、観光漁業など経営の多角的展開を進めて、水産業基盤の確立と後継者確保を図る必要があります。

水産業等の振興

水産業等の経営の多角化・安定化を図るとともに、漁場環境の保全と漁業資源の安定確保に努めます。

■この分野の計画

- ・草津市農業振興地域整備計画（農林水産課）
- ・草津市農業振興計画（平成20年度～平成30年度/農林水産課）



施策

概要

① 持続的・安定的な農業経営の確立

新しい技術や生産方式の導入を進めつつ、生産・流通の改善を図り、安定した農業経営の確立を図ります。

② 農地の保全と農業的土地利用の増進

未整備地域の農地の整備と保全、農業的土地利用の集積化など優良農地の確保と併せ、効率的な営農環境の整備のため草津用水二期事業等を促進します。

③ 市民ニーズに応える地産地消の推進

食育と連携した地産地消の流通システムを構築し、農業の多面的機能への市民理解や地元農産物への信頼向上など、生産者と消費者の絆をつくります。

④ 「農」のあるまちづくり

環境保全に寄与し、市民生活にうるおいをもたらす農業・農村環境を支える仕組みとして、協働による援農体制の確立を図ります。

⑤ 農業振興のためのネットワーク強化

総合的な農業振興のためブランド開発や県の農政関係部局や教育機関、流通関連事業者、研究機関等との連携・ネットワークを強化していきます。

① 水産業等の経営の安定化

高付加価値の加工製品の拡大、観光事業との連携などにより水産業等の経営の多角化・安定化を促進するとともに、地元水産物等の消費拡大を図ります。

② 漁場環境の保全と漁業資源の確保

天然の産卵繁殖場など漁場環境の保全に努めるとともに、漁業資源の安定を確保するため“獲る漁業”から“つくり育てる漁業”への転換を進めます。



私たちの達成目標と行動の指針

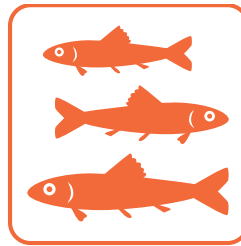
達成目標

農業の振興



地元農産物を求める
市民が増える！

水産業等の振興



琵琶湖固有の魚が増え、
その魚を買う人が増える！

指標	地元の農産物を購入するよう心掛けている市民の割合 (%)				地元の水産物を購入するよう心掛けている市民の割合 (%)			
	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24
	63.8	66.0	68.0	70.0	33.8	34.0	35.0	36.0
	担当課 農林水産課				担当課 農林水産課			

行動の指針

行政	市民・地域	事業者等
<p>(施策展開において)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持続的・安定的な農業経営が確立できるよう、指導・助言を行います。 ○草津農産物についての積極的な情報発信を行います。 <p>(協働の視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民にわかりやすい、地産地消の生産・流通システムの構築を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○草津で生産された農産物を、積極的に購入します。 ○農業・農地が、地域の環境保全など、多面的な機能を有していることへの理解を深めます。 	<p>(農業従事者等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農産物の多品種・多品目の安定供給を図ります。 ○地産地消の流通システムをつくります。 ○草津農産物についての積極的な情報発信を行います。
<p>(施策展開において)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○付加価値の高い新たな加工品開発のための助言を行います。 ○草津の漁業についての積極的な情報発信を行います。 <p>(協働の視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○“獲る漁業”から“つくり育てる漁業”への転換のための技術指導等を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○草津で生産された水産物を、積極的に購入します。 	<p>(漁業従事者等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安定した漁獲・生産量の確保を図ります。



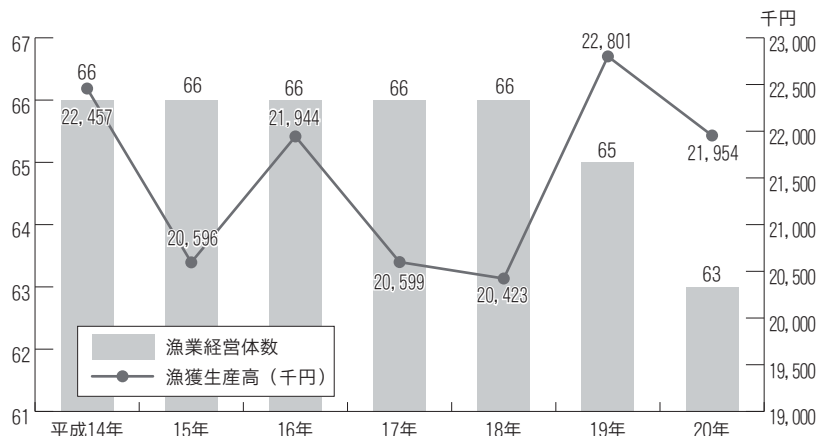


この分野の主要な事業

基本方針	施策	主要事業		
		名称	担当課	
農業の振興	①持続的・安定的な農業経営の確立	主	水田営農推進事業	農林水産課
		マ	農商工連携促進事業	農林水産課
		リ	草津ブランド力強化事業	農林水産課
		マ		
		リ		
	②農地の保全と農業的土地利用の増進	主	農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課
		主	土地改良事業市負担金事務	農林水産課
		主	土地改良事業地元補助金事務	農林水産課
		主	有害鳥獣駆除事業	農林水産課
	③市民ニーズに応える地産地消の推進	マ	農業体験食育推進事業	農林水産課
		リ	地産地消推進事業	農林水産課
	④「農」のあるまちづくり	主	農地・水・環境保全向上対策事業	農林水産課
		主		
	⑤農業振興のためのネットワークの強化	主	「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課
		主	農業振興協議会負担金事務	農林水産課
主		農業委員会運営事業	農業委員会	
水産業等の振興	①水産業等の経営の安定化	主	水産業振興協議会活動補助事業	農林水産課
		主	畜産振興対策事業	農林水産課
	②漁場環境の保全と漁業資源の確保	主	漁場清掃事業	農林水産課

農林水産

水産物生産状況



出典：農林水産課

商工観光

基本方針

現況

恵まれた交通の利便性のもとで企業立地が進んでいることに加え、ベンチャー企業育成施設や技術力の高い中小企業等が集積しています。

課題

まとまった用地の確保と併せた企業立地優位性の対外発信や、積極的な企業支援、中小企業等の技術力のPRと販路の開拓・拡大が求められます。

工業の振興

「草津市工業振興計画」の推進により、異分野融合を進めるとともに、恵まれた立地環境を生かし、企業の集積を図ります。

現況

本市を含む琵琶湖南部地域は、非常に消費購買力が高く、全国でもまれに見る大型商業施設の集積地となっています。

課題

既存商店街対大型商業施設という構図ではなく、両者の強みを引き出して共存の枠組みをつくり、地域経済発展の地盤としていく必要があります。

商業の振興

「草津まちなか活性化プログラム」の推進によって、“まちなか”の魅力をさらに高めると同時に、小地域ごとの市民生活を支える商業基盤の確保を図ります。

現況

本市の観光入込客数は、“観光元年”である平成8年以降、毎年微増傾向にありますが、その多くは日帰りによる立寄り観光となっています。

課題

来訪者の観光ニーズに敏感に答えられるよう、広域的な連携も図りながら、限られた観光資源を最大限に生かした事業を展開することが求められます。

観光の振興

観光資源の開発と草津ブランドの活用促進を進めるとともに、出会いとふれあいに満ちた本市の魅力を市内外に発信することによって、観光を振興していきます。

現況

社会・経済情勢の厳しさが継続するなか、勤労者を取り巻く環境もますます厳しさを増しています。

課題

豊かでゆとりある暮らしと活力ある地域社会の基礎として、誰もが安心して働くことができる環境を守っていくことが、ますます求められています。

勤労者福祉の増進

行政・企業・勤労者がそれぞれの役割を担って、ともにより良い労働環境づくりと勤労者福祉の増進を図っていきます。

■この分野の計画

- ・草津市工業振興計画（平成21年度～平成30年度/産業労政課）
- ・草津まちなか活性化プログラム（平成21年度～平成25年度/商業観光課）
- ・草津市商業活性化ビジョン（平成10年度～/商業観光課）
- ・草津市中心市街地活性化基本計画（平成15年度～/商業観光課）
- ・勤労者福祉基本方針（平成14年度～/産業労政課）



施策

概要

① 研究開発人材の連携と協働の基盤づくり

人材交流の基盤、研究開発人材の定着しやすい環境、経営者や若手現場技術者の育つ環境づくりを進めるとともに、ものづくり教育の推進を図ります。

② 研究開発を中心とした企業（機能）の誘致と集積促進

企業立地促進法に基づく草津市工業振興計画に位置づけた「マザーファクトリー※」の立地促進を図り、付加価値の高い商品を製造する企業の集積を図ります。

③ ベンチャー企業の誘致と第二創業の支援

ビジネス・インキュベーション※施設や技術力の高い中小企業等の集積を生かし、支援機関等と連携しながら、新たな産業の創出や企業の定着を促進します。

④ 中小企業の技術向上と経営革新の支援

優れた技術等を有する企業の対外発信強化と販路開拓・拡大の支援を行うとともに、首都圏等での展示会出展を支援するなどビジネスマッチング※を図ります。

① 「まちなか」商業の活性化

“まちなか”の人口集積と高い利便性を生かし地域力の高まりを導く事業に、適切な支援を行うとともに、事業展開へも積極的に関与していきます。

② 小地域ごとの商業基盤の確保

事業者の活動基盤である事業体との連携を強固なものとし、地域活性化に様々な寄与する事業の実施に協働で取り組みます。

① 観光資源の開発と草津ブランドの活用促進

広域連携型事業や地場産業と連携した体験型観光事業等の展開や草津ブランドのさらなる活用などを図っていきます。

② 出会いとふれあいの魅力の発信

地域の生活文化や各種の市民活動などに焦点を当てて、観光ボランティアの活用等により、出会いとふれあいに満ちた本市の魅力を発信していきます。

① 勤労者への支援

「草津市勤労者福祉基本方針」に基づいて、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図っていきます。

※マザーファクトリー：新技術や新製品を生み出す研究所や、研究開発機能を併設した事業所。
 ※ビジネス・インキュベーション：アイデアや技術を持った個人・グループに対し、事業化初期段階に必要な資金・事業場・人材・コンサルティングなど、様々な資源を総合的に提供していく取り組み。
 ※ビジネスマッチング：ビジネスパートナーとしての関係づくりを支援する取り組み。

私たちの達成目標と行動の指針

達成目標

工業の振興



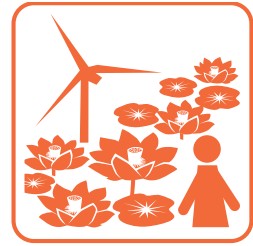
元気な企業が
たくさん集まる！

商業の振興



市内の商業者が
活発に活動する！

観光の振興



草津を楽しむ
観光客が増える！

指標	創業・第二創業などの企業の立地件数（企業[累計]）				買い物する環境が整っていると 思う市民の割合（%）				観光の振興に満足している 市民の割合（%）				
	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24	
	9	13	17	21	66.0	67.0	68.0	69.0	15.0	17.0	19.0	21.0	
	担当課			産業労政課	担当課			商業観光課	担当課				商業観光課
行動の指針	<p>○企業立地優位性の対外発信を強化します。</p> <p>○まとまりのある工業用地の確保を進め、企業の立地を促進します。</p> <p>○企業訪問等によるニーズの把握を行うとともに、積極的な支援を行います。</p> <p>（協働の視点）</p> <p>○インキュベーション施設等を活用した起業支援を行います。</p>				<p>（施策展開において）</p> <p>○地域のまちづくり活動と“まちなか”のにぎわいづくりの相乗効果を生み出していきます。</p> <p>○商業者等による、次代を担う人材の育成や、独自の意欲的な取り組みなどを支援します。</p> <p>（協働の視点）</p> <p>○空き店舗等について、立地条件を踏まえた有効活用を進める仕組みをつくりまします。</p>				<p>（施策展開において）</p> <p>○地域発見型観光など、新たな観光イメージを確立します。</p> <p>○琵琶湖をはじめとした既存の観光資源を最大限に生かしていきます。</p> <p>（協働の視点）</p> <p>○市民への地域魅力のPRと魅力資源を結ぶルートづくりを進めます。</p>				
	<p>○働く場が増えることで、市内で安心して暮らします。</p>				<p>○身近な商店街や商業地で買物や余暇活動を楽しみます。</p>				<p>○地域資源のよさや文化についての理解を深めて、草津を再発見します。</p> <p>○「クチコミ大使」「市民宣伝マン」となって、草津の魅力を広めます。</p>				
	<p>（学生・起業家等）</p> <p>○インキュベーション施設を活用して起業にチャレンジします。</p> <p>（企業等）</p> <p>○空き店舗や空きテナントなどの既存施設も積極的に活用し、市内事業者と連携して事業を展開します。</p> <p>○産学連携や企業間連携による新産業の創出や新たな取り組みを展開します。</p>				<p>（商工会議所等）</p> <p>○連携を強めて、関係者間での経営意識向上を図り、独自性を持たせた（ブランド化による）地域づくりを進めます。</p> <p>（商業者）</p> <p>○消費者のニーズに応じた商品開発やサービスを提供します。</p>				<p>○琵琶湖をはじめとした既存の観光資源を最大限に生かしていきます。</p> <p>○草津に来ないと手に入らない、ブランド商品やサービスをつくりまします。</p> <p>○農業・漁業などと連携した、様々な体験型観光の展開を図ります。</p>				

勤労者福祉の増進



安心して
働き暮らせる！

雇用が安定し、働きやすい労働環境
であると感じる市民の割合（％）

H.21	H.22	H.23	H.24
10.9	13.0	15.0	17.0
担当課	産業労政課		

（施策展開において）

- 就職困難者に対する就労相談に応じます。
- 企業内同和教育の啓発など、働きやすい職場づくりに関する情報提供等を行います。

（協働の視点）

- 職業訓練施設などへ支援を行います。

- 働く場が増えることで、市内で安心して暮らします。

- 地域の雇用創出に努めます。
- 福利厚生充実を図ります。



東海道と中山道を歩いて
“たび”をするキャラクター
「たび丸」

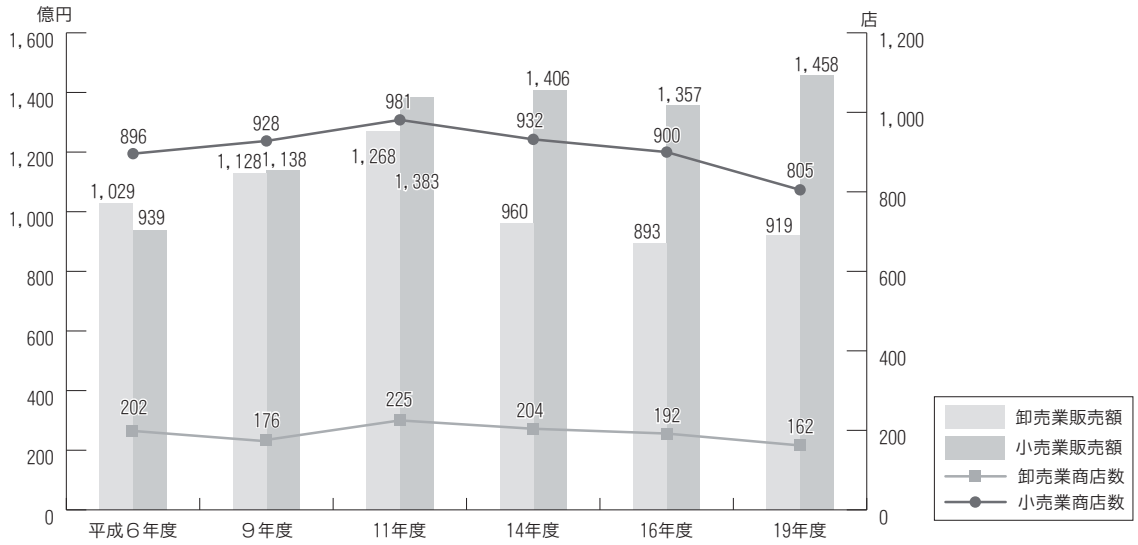


この分野の主要な事業

基本方針	施策	主要事業		
		名称	担当課	
工業の振興	①研究開発人材の連携と協働の基盤づくり	マ	産業支援コーディネーター配置事業	産業労政課
	②研究開発を中心とした企業（機能）の誘致と集積促進	主	大津・草津地域産業活性化協議会事業	産業労政課
		リ	産業誘致推進事業	産業労政課
	③ベンチャー企業の誘致と第二創業の支援	主	起業家育成施設入居企業賃料軽減補助事業	産業労政課
④中小企業の技術向上と経営革新の支援	マ リ	工業振興事業	産業労政課	
商業の振興	①「まちなか」商業の活性化	マ リ	中心市街地活性化推進事業	商業観光課
	②小地域ごとの商業基盤の確保	主	小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商業観光課
観光の振興	①観光資源の開発と草津ブランドの活用促進	主	観光物産協会活動費補助事業	商業観光課
		マ リ	草津ブランド推進事業	商業観光課
		主	みずの森管理運営事業	水生植物公園 みずの森
	②出会いとふれあいの魅力の発信	リ	観光宣伝事業	商業観光課
		リ 主	着地型観光推進事業 宿場まつり開催費補助事業	商業観光課 商業観光課
勤労者福祉の増進	①勤労者への支援	主	勤労者教育資金貸付事業	産業労政課

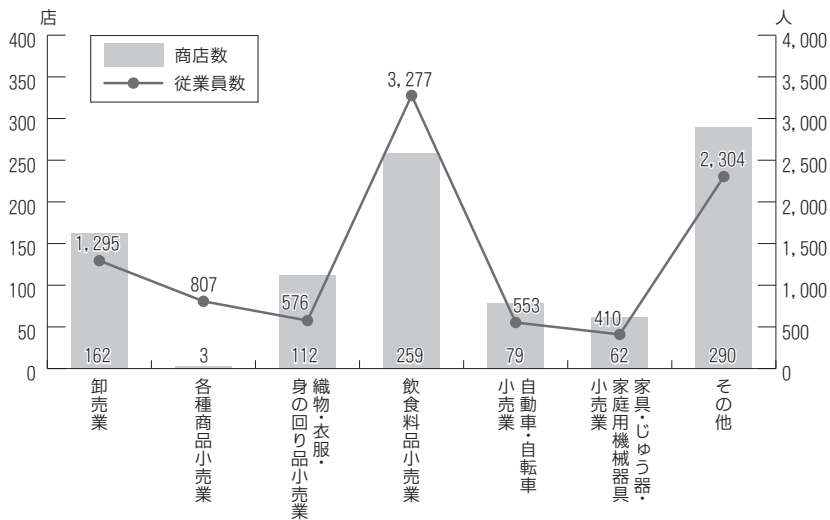


商店数・販売額の推移



出典：H19 商業統計調査

商業業種別商店数・従業員数



出典：H19 商業統計調査

コミュニティ・ 市民自治

現況

町内会、自治連合会など、地域づくり組織によって、それぞれの地域で特色ある活動が展開されています。

課題

コミュニティ意識の高揚を図りながら、地域が一体となった取り組みを展開できる仕組みづくりが求められます。

現況

テーマによるまちづくりや地域づくりに取り組むNPO・ボランティア・各種団体の育成と支援を行っています。

課題

市民活動団体間の交流・情報交換を活発にし、各地域のまちづくりの取り組みとの連携を促していくことが求められます。

現況

各種のまちづくり支援拠点における市民活動や、地域協働学校の取り組みなど、様々なまちづくり活動が展開されています。

課題

各支援施設・機能の整備活用の経緯や状況を踏まえながら、市民主体のまちづくり活動の支援体制を再構築していく必要があります。

基本方針

地域コミュニティ活動の活性化

地域づくり組織を中心に、住民主体の地域社会の形成を図っていきます。

市民活動の活性化

市民活動団体間の交流・情報交換、また、(財)草津市コミュニティ事業団活動等の活性化を図るとともに、各地域のまちづくり活動との連携を促進します。

市民主体のまちづくりを支援する体制の充実

市民主体のまちづくりを支援する拠点の位置づけと運営を見直し、ネットワーク化を図って、まちづくり活動全体の支援体制を充実させていきます。

■この分野の計画

- ・草津市協働のまちづくり指針（平成20年度～/まちづくり協働課）



施策

概要

①地域コミュニティ活動の活性化の支援

良好な地域社会の形成、住民福祉の増進、住民主体のまちづくりのさらなる推進を図るため、町内会や自治連合会など住民自治組織の活動を支援します。

①市民活動の活性化の支援

各種団体の活動を支援する補助金制度の拡充や、まちづくり講座、交流イベントの積極展開などに努めるとともに、(財)草津市コミュニティ事業団の活動を支援します。

①市民活動支援拠点の充実とネットワーク

草津市立まちづくりセンター・草津コミュニティ支援センター等の市民活動支援拠点の充実とネットワーク化を図ります。

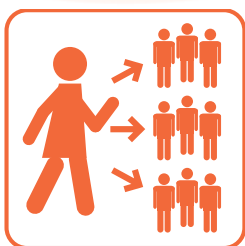
②パートナーシップによるまちづくりの推進

NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体、大学、企業等の多様な主体との連携および市民の市政参画によるまちづくりを促進します。

私たちの達成目標と行動の指針

達成目標

地域コミュニティ活動の活性化



地域コミュニティ活動への“参加の窓口”がさまざまに用意されている！

市民活動の活性化



市民活動団体が幅広い分野で活動している！

市民主体のまちづくりを支援する体制の充実



市民まちづくり活動の支援体制が充実している！

指標	町内会の活動に参加している市民の割合 (%)				市民活動等の団体数 (団体)				市立まちづくりセンターの利用者数 (千人[延べ])			
	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24
	55.5	59.0	63.0	67.0	238	250	260	270	89.0	90.0	91.0	92.0
	担当課			まちづくり協働課	担当課			まちづくり協働課	担当課			
行動の指針	(施策展開において) ○町内会の活動などを支援します。 (協働の視点) ○町内会への加入を促進するとともに、町内会の設立、学(地)区単位で活動される自治連合会への加入を促します。				(施策展開において) ○広報くさつを活用した市民活動団体の紹介や、企業等の社会貢献活動についての情報提供を充実させていきます。 (協働の視点) ○柔軟な対応により、市民と団体とを繋ぐ役割を担っていきます。				(施策展開において) ○市民が積極的に市政に関心を持って参画できるよう、市民の自治意識の高揚に努めます。 (協働の視点) ○市民主役のまちづくりが円滑に進むよう、補助や市民と行政の情報交換等を行い、その活動の活性化に向け支援を行います。 ○まちづくりセンターや市民センター等のまちづくり活動の拠点の整備を進め、支援体制の強化を図ります。			
	○一人ひとりが地域のコミュニティを構成する一員であるという認識を持ち、町内会活動等に積極的に参画します。 ○地域の人材を活かし、参加しやすい町内会活動の展開を図ります。				○NPOやボランティア等と町内会などの地縁組織との交流を図り、共に協力しあえる体制づくりを進めます。				○必要な支援等について行政に伝え、みずからの活動を活発に行っていきます。			
	(大学・企業等) ○地域の一員として社会貢献に努めます。				(大学・企業等) ○ボランティア活動やイベント等、市民活動の様々な場面で連携を進めます。 ○市民活動や地域活動に対してのアドバイスなど、地域の一員として社会貢献に努めます。							

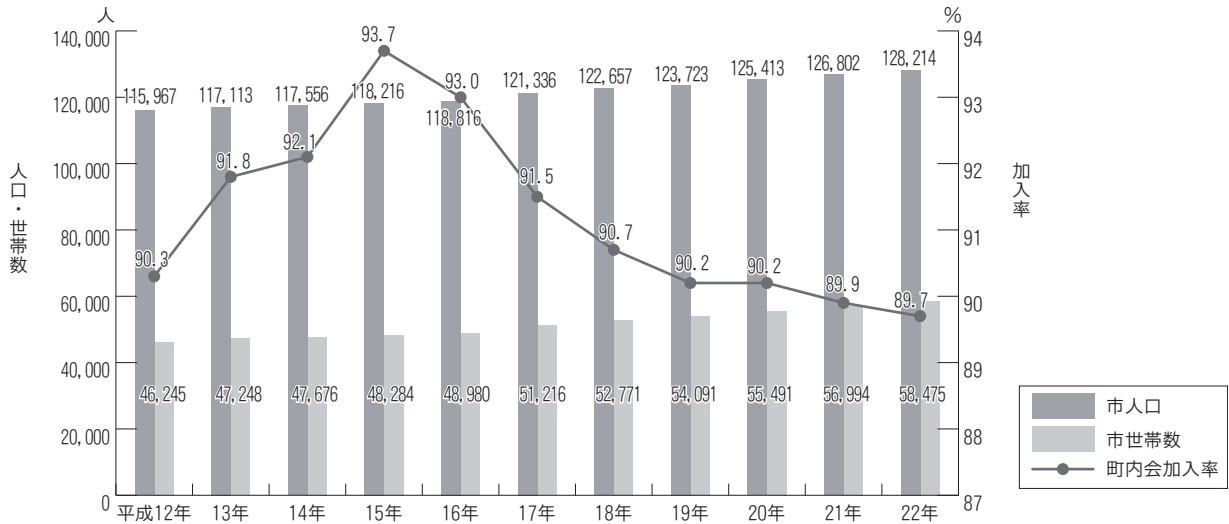


この分野の主要な事業

基本方針	施策	主要事業	
		名称	担当課
地域コミュニティ活動の活性化	①地域コミュニティ活動の活性化の支援	主 人と環境にやさしいまちづくり助成事業	まちづくり協働課
		主 コミュニティハウス整備補助事業	まちづくり協働課
市民活動の活性化	①市民活動の活性化の支援	主 (財)草津市コミュニティ事業団運営費補助事業	まちづくり協働課
市民主体のまちづくりを支援する体制の充実	①市民活動支援拠点の充実とネットワーク	主 まちづくりセンター管理運営事業	まちづくり協働課
		主 パートナーシップ型まちづくり事業費補助事業	まちづくり協働課
	リ 地域協議会推進事業	まちづくり協働課	
	リ 提案型協働のまちづくり活動事業	まちづくり協働課	
	主 市政功労者表彰事業	秘書課	
	②パートナーシップによるまちづくりの推進		

・コミュニティ市民自治

市推計人口・世帯数※／町内会加入率



※市推計人口・世帯数：毎年度3月1日現在の滋賀県が公表する推計人口・世帯数。

出典：まちづくり協働課

情報・交流

現況

市民によるまちづくり活動が様々な高まりを見せ、各活動がネットワークして、互いの情報を有効に活用していく段階へと進んできています。

課題

まちづくりに係る地域情報や行政情報は多岐にわたって膨大であることから、より活用できる工夫を図ることが求められます。

現況

市民の交流活動は、文化や地域の垣根を越えた広がりを見せています。

課題

多文化交流・市民交流の促進を図るとともに、近隣自治体との連携により、効率的で効果的なまちづくりを進めていく必要があります。

現況

立命館大学との連携・協力を更に推進する仕組みづくりをするための気運が、大学・地域とも高まっています。

課題

立命館大学の知的、人的資源を更に活用し、地域の課題解決に向けて取り組むことが求められています。

基本方針

まちづくり情報の提供の充実

まちづくりについて、市民による活発な情報コミュニケーションの展開が図れるよう情報基盤の整備を図るとともに、行政情報の適切な提供に努めます。

多様な交流活動の展開

幅広い市民交流の展開を促すとともに、近隣自治体との連携・交流活動の展開を支援します。

大学などを生かしたまちづくりの展開

大学等と行政による共同研究や、大学等と地域の連携を充実させて、大学の持つ人材・施設・設備等を生かしたまちづくりを進めると同時に、大学教育の展開に寄与します。

■この分野の計画

- ・草津市情報化推進計画（平成17年度～平成22年度/情報政策課）
- ・教育振興基本計画（平成22年度～平成31年度/教育総務課）

施策

概要

①まちづくり情報基盤の整備

市内の地域づくりの取り組みに係る情報の受発信の基盤を整備し、市民による活発な情報コミュニケーションが展開されるよう努めます。

②行政情報の適切な提供

市民が必要とする情報を、多様な媒体を用いてわかりやすく迅速に提供します。

①多文化交流の促進

姉妹都市との交流や、国際理解講座、国際交流イベントの開催等、市民に国際交流の機会を提供し、多文化共生に対する意識の向上を図ります。

②近隣自治体との連携の強化

行政区域を越えた共通の課題や、本市単独での対策が困難な課題に、関係する自治体間で協力して取り組むことができるよう、都市間の連携を強めます。

①大学などとの共同研究の充実

草津未来研究所において、大学等との共同研究の充実に努めます。

②大学と地域の連携の充実

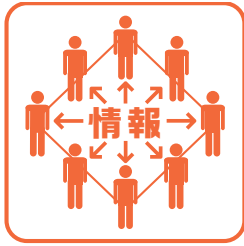
大学と地域が、地域発展のためのパートナーとして連携・協働し、ともに相互の発展を導き出していけるよう取り組みます。



私たちの達成目標と行動の指針

達成目標

まちづくり情報の提供の充実



地域のまちづくり情報が簡単に手に入る！

多様な交流活動の展開



新しい出会いとふれあいがある！

大学などを生かしたまちづくりの展開



学生が地域で活躍している！

指標	ポータルサイト アクセス数（千件[延べ]）				国際交流事業 参加者数（人）				地域交流市内依頼件数（件）				
	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24	H.21	H.22	H.23	H.24	
	58.0	60.0	62.0	64.0	334	350	360	370	132	150	180	200	
	担当課			まちづくり協働課	担当課			まちづくり協働課	担当課				企画調整課
行動の指針	（施策展開において） ○行政情報の迅速な提供に努めます。 ○様々な媒体を用いた情報提供に努めます。 （協働の視点） ○「932情報ネット」や民間活動に対する支援を行います。				（施策展開において） ○姉妹都市等との交流や草津市国際交流協会の活動を支援します。 ○出会いとふれあいの機会充実を図ります。 ○近隣自治体との連携によるまちづくりをリードします。 （協働の視点） ○市民に国際交流の場を提供します。 ○市民の自主的な交流活動を促していきます。				（施策展開において） ○大学等がもつ豊富な人材・情報・技術・施設などを活かして、市民・事業者・大学等・行政のネットワークによるまちづくりを進めていきます。 （協働の視点） ○大学と地域がより連携できる仕組みづくりに取り組みます。				
	○自主的な情報発信に努めます。				○多様な交流を日常的に楽しみます。 ○国際交流活動に積極的に参加します。 ○お互いを尊重し、あらゆる人が住みよい多文化共生の地域づくりを進めます。				○大学による、生涯学習講座等を楽しみます。 ○大学の研究に積極的に協力します。				
	（中間支援組織等） ○市民団体や学生との協働により「(財)草津コミュニティ事業団」が運営する「932情報ネット※」の情報発信を充実させます。				（大学等） ○市民・行政などとの連携を視野に入れた事業の展開を図ります。				（大学等） ○サービ斯拉ーニングをはじめ、地域との交流を通じて、社会の動向やニーズに対応した教育・研究を行います。 （大学・企業等） ○新技術・商品や次世代型産業の開発に向けた産学連携をいっそう進めます。				

※932情報ネット：草津のまちづくりを応援するサイト。まちや人を元気にする情報、草津の魅力を発信するとともに、サイトを通じて、コミュニティの構成やネットワークの形成を図っている。



この分野の主要な事業

基本方針	施策	主要事業	
		名称	担当課
まちづくり情報の提供の充実	①まちづくり情報基盤の整備	主 まちづくり情報広場運営費補助事業	まちづくり協働課
		リ 地域ポータルサイト整備事業	情報政策課
	②行政情報の適切な提供	マ インターネット広報事業	広報課
		主 広報くさつ発行事業	広報課
		マ 市長広聴業務	広報課
		主 国際交流推進事業	まちづくり協働課
多様な交流活動の展開	①多文化交流の促進	主 国際交流推進事業	まちづくり協働課
	②近隣自治体との連携の強化	主 広域行政推進事業	企画調整課
大学などを生かしたまちづくりの展開	①大学などとの共同研究の充実	リ 共同研究推進事業	草津未来研究所
	②大学と地域の連携の充実	主 大学等との連携強化事業	企画調整課

情報・交流



